

# 眉をあげて



校長室便り 座間市立西中学校  
第14(31)号 校長 牧野 淳志  
令和3年12月17日発行

## 2学期を振り返って~その3~ 第49回 向日葵祭



11月10日(水)第49回 向日葵祭合唱コンクールが開催されました。感染症予防のため、9月から日程を延期して学校の体育館での開催です。今年も学年合唱と全校合唱が中止となり、練習から制約がとて多い中でしたが、生徒たちは、日に日に練習にも熱が入り、「短い時間でよくここまで。」と思うほどの合唱を披露してくれました。また、10月15日(金)には、部活動発表部門が開催され、合唱部と吹奏楽部が素晴らしい発表をしてくれました。

## 向日葵祭 校長挨拶



10月15日。合唱部の「君をのせて」に涙を誘われ、吹奏楽部の3年生最後の演奏に心を大きく揺さぶられました。そして、美術部が作成してくれた横断幕は、その時からずっとみんなの合唱練習の歌声を聞き続けてくれています。

さあ、いよいよ向日葵祭フィナーレを飾る合唱コンクールです。

今年の目標は、「笑顔を大切に全力で挑戦し、次につながる向日葵にしよう！」スローガンは「一声入魂～コロナを歌声で吹っ飛ばせ！」です。

苦手でもいいです。少々音がずれてもかまいません。大切なことは、今、自分のできることを全力でやり切る。そして、クラスで作上げた合唱を思いっきり楽しんで歌うことです。それが人に伝わって感動を呼びます

みんなは知っているはずですが。何十時間も練習してきた ピアノ伴奏者・指揮者の努力を。時間がない中でも制限された練習環境の中でもクラスがどう頑張ってきたかを。兄弟学級のクラスがどう成長してきたかを。先生たちも知っています。みんながぶつかり合いながらも一生懸命頑張ってきた姿を。今日はその集大成の日です。格好なんかつけないでいいです。緊張なんかする暇はありません。考えることは一つだけ、一生懸命、心をついに一つにして、一つの歌詞にワンフレーズのメロディに魂を込めて、とびきりの笑顔で最高の表情で歌ってください。歌う人、聴く人の心を揺さぶってください。そして、自分がうたわえないときは、全クラスの歌を心で受け止めて、画面の向こう側にも届くよう温かい拍手で称えてほしいと思います。最後に教師推進委員長、森菜月先生の言葉を借りて、あいさつを締めくくりたいと思います。「コロナ禍の今年だからこそ歌える歌を歌ってください。歌声でコロナを吹っ飛ばしてください。」最高の向日葵祭を期待しています。

